

平成 25 年 10 月 9 日

各 位

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
代表者 代表取締役社長 伊藤 雅文
(コード番号 6255)
問合せ先責任者 取締役副社長 佐藤 寿
(TEL 03-5615-5069)

平成 25 年 8 月期 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 9 日に公表しました平成 25 年 8 月期通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 25 年 8 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(平成 24 年 9 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,998	△1,872	△1,717	△2,192	△99.40
実績値(B)	4,530	△1,538	△1,134	△2,248	△101.95
増減額(B-A)	△468	334	583	△56	
増減率(%)	△9.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 8 月期)	9,446	△945	△1,194	△1,806	△90.79

平成 25 年 8 月期通期個別業績予想数値と実績値との差異(平成 24 年 9 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,695	△976	△802	△2,264	△102.70
実績値(B)	3,576	△1,052	△633	△3,405	△154.44
増減額(B-A)	△119	△76	171	△1,141	
増減率(%)	△3.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 8 月期)	8,138	△454	△635	△1,542	△77.56

通期業績予想と実績値との差異の理由

連結業績予想と実績の差異につきましては、大型案件の売上計上時期が期ズレしたこと等に伴い、売上高は予想値より 468 百万円減少しました。利益面では、売上原価及び販売管理費等に計上する予定だった連結子会社である NPC-Meier GmbH の棚卸資産の評価損や各種引当金等の一部を、特別損失として計上したことに伴い、営業損失及び経常損失は予想値よりも縮小しました。しかしながら、特別損失に上述の評価損及び各種引当金を関係会社整理損として計上しているため、当期純損失に与える影響は軽微でありました。

なお、それ以外に予定していた特別損失の総額に大きな変更はありませんが、特別損失の内容に予想と実績の差異が発生しております。具体的には、NPC-Meier GmbH の閉鎖に伴い取り崩す予定であった為替換算調整額 338 百万円が、同社の閉鎖日が平成 25 年 9 月末日となったことに伴い、平成 26 年 8 月期にずれの結果となり、平成 25 年 8 月期においては特別損失として計上されませんでした。一方で、前回予想発表時には予定していなかった、松山工場の生産設備の一部を減損損失し、特別損失 438 百万円を計上しております。これらの結果、当期純損失はおおよそ前回予想通りとなっております。

一方、個別業績予想と実績の差異につきましては、売上高、営業損失、経常損失は概ね当初の予定通りとなりました。しかしながら、上述の松山工場の生産設備の減損損失 438 百万円分に加え、NPC-Meier GmbH の閉鎖手続きを進めていく上で、関係会社整理損失や引当金等が増加したことにより、当期純損失は予想より 1,141 百万円の拡大となりました。

以上